

なんかい、93号

2014年2月1日発行

南海寮 広報委員会
熊本県天草市本町下河内1685番地の1
TEL 0969-23-3850
FAX 0969-22-4977
Mail keiyukai@cup.ocn.ne.jp
URL http://www.nankairyu.or.jp/

午年、年男・年女を迎えた皆さん



「伝える」を合言葉に

継承・踏襲・伝達

施設長 松浦郁太

昨年は、2020年東京五輪決定、富士山の世界遺産登録、東北楽天初の日本一等明るいニュースの反面、アルジェリアの人質事件や福島第一原発汚染水漏れ、フィリピンの台風30号被害等暗いニュースもありました。

身近な所では、一流ホテルやレストラン等での食の偽装が明るみになる等、信頼を失墜する事件も多くあり、利益優先、効率化の陰に隠れて起きた出来事だったのでと感じています。

障害者福祉施策では、重度訪問介護の対象拡大やグループホームケアホームの一元化、障害程度区分から障害支援区分への変更等が平成26年4月より施行されます。

厚労省では、福祉ニーズが多様化・複雑化している中、社会福祉法人の役割やあり方の検討会を開催し、意見の取りまとめを行うとの事であり、動向を注視していく必要もあるが当面の事として囑託医のあり方やグループホームのस्प

リンクラー必置基準、障害支援区分の判定・マニュアル等に注力していきたいと思えます。

当法人も昨年2回目の第三者評価を受審。前回での評価・指摘を受け、業務の見直しに取り組み一定の成果を上げたと思えますが、2回目を受審する事で改善点等再確認する事が出来ましたしさらなる質の向上の為今後も改善改革に取り組み、地域や社会から選ばれる法人・施設を目指して行かなければと考えています。

平成26年4月には自立訓練事業を開始する予定であり、人材の確保・育成等、経営資源の充実に努め、相談支援事業の機能強化を図り、ショートステイや日中・時等さまざまなサービスにつなげ、地域のニーズに応えなければと考えています。その為にも今年「伝える」を合言葉に、継承・踏襲・伝達を重視し、小さな事にも真摯に向き合いながら、利用者やご家族・行政等あらゆる関係者との連携と組織力の強化に努め、信頼される事業所づくりに取り組んでいきたいと考えています。今年も関係各位の皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

天草・上天草 下関の3コース

「旅行いつですか？」毎年のように楽しみにされている利用者の方も多く「旅行には参加したいけど遠出するのは心配」との利用者の方の声もあり、今回は安心して参加して頂きたいと思い天草島内の1泊旅行も計画しました。天草コースでは主にさくら棟利用者の方が参加され、地元のアレグリアガーデンズ天草へ宿泊し天草村やリップランドで買い物を楽しまれました。下関コースでは初めて新



上天草市のシードナツ

幹線を利用される方も多く、バスでの移動の際には関門海峡を横断し感動されていました。ホテルでは下関ならではの河豚料理を堪能され非常に楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと思います。宿泊が困難な利用者の方も大矢野方面への日帰り旅行に参加され温泉や買い物を楽しまれました。今後も利用者の方に良い思い出を提供できるように計画を立てていこうと思います。

(天中佑介)



下関・海響館



有明海を一望できる上天草市沿岸

一年を締めくくる 餅つき&忘年会

一年の締めくくりの行事である餅つき・忘年会。今年も天草警察署若草会の7名の方がボランティアとして協力して頂き、サンタやトナカイの衣装に扮され、利用者の方と一緒に餅つきを行って下さいました。「がんばれ!」「よいしょ!」の応援の声や、激しいきね使いに拍手が送られる場面も見られ、皆さん揃きたてのお餅に大満足。忘年会では、オードブルやおでん、ちらし寿司にケーキ等、ご馳走を満喫し、カラオケ大会で自慢の声を披露したり、思い思いに話に花を咲かせておられました。

今回の餅つき・忘年会で沢山の笑顔に出会うことができました。それは、皆さんの「繋がりがあつたからこそ見られたもの



餅つき

(浜 富喜子)

1/7 どんどこや 一年の健康と 無事を祈願して

今年も無病息災を祈願してどんどこやが行われました。天候にも恵まれ、今年最初の施設内行事となりました。年男の山下竹男さん、年女の上口千佳子さんにより点火された火は勢いよく燃え上がりました。餅の焼ける香ばしいかおりと共に皆さんの

笑顔がこぼれます。餅を黒焦げにした人や焼けていないのに待ちきれず食べようとすると様々な事故も発生しましたが、皆さん時間のたつのも忘れ、楽しまれている様子が伺えました。昨年からゆっくり楽しめるようにと朝からの開始となりましたが、この日はやはり「食べるぞ」との意気込みが感じられました。餅だけではなく、豚汁、おにぎり、焼き芋と準備されていた為、思い思いに楽しんで食べられており、お

腹も心も十分に満たされたよう笑顔があふれていました。今年一年健康に過ごせますようにと願いを込めて行われたどんどこやでした。

(櫻井裕巳)



樽に点火

旅行～天草・上天草・下関(11月)



有明海をバックに記念撮影



有明町リップルランド
巨大タコに襲われる～!



藍の天草村



絶好の旅行日和



シードーナツのふぐちゃん号で見学



海中水族館シードーナツ



アレグリアガーデンズ天草に宿泊



行ってきま～す!



新幹線でいざ下関へ



道中もカラオケで大盛り



バスガイド体験



海峡夢タワー、下関を一望



海峡夢タワー



関門海峡の関門橋



水族館・海響館 ワクワク!



色鮮やかな魚たち



イルカと一緒に☆



水槽のトンネル



ふぐ料理おいしい～



ご当地の料理に舌鼓



ビール最高!



宴会も盛り上げました!

餅つき・忘年会 (12月)



みんなで餅つきペタン！ペタン！
よいしょっ〜！の掛け声でリズムよく餅をつかれる皆さん



がんばれえ〜！



家族会会長



天草警察署・若草会の皆さんと



ご利用者による開会のことば



本町地区振興会様から乾杯のご発声

多くのご来賓や、天草警察署・若草会の皆さんにもご参加いただき、
盛大に大忘年会が行われました。



初詣 (1月)



新年の無事と平安を祈願 (本戸馬場八幡宮・本町鈴木神社)

どんどや (1月)



どんどや、係りによる趣旨・注意点説明

年男・年女紹介

年男による点火

鬼火焼き、勢いよく燃える櫓



きなこ餅にして食べました

お餅焼くぞ~!

おいしくなるまでじっくり焼きます

焼けたかな?

焼きイモもしました

おいしいけど...熱い!

まだかな~?

あったか~い

研修報告

人材育成セミナー

凡事徹底し共に学び、共に成長する

支援員 田中 雄三

研修は、まず新人職員の現状を把握する事から始まり、次に自分は先輩職員としてどう見られているのか、新人だった頃に指導・指摘された時、どのような時に納得できたのか、またはできなかったのかなど、自分が新人だった頃の振り返りを、客観的・主観的に行いながら自分

が理想とする上司像を考えました。自分が考えた理想の上司は相手にどんな時でも安心感と納得感を与えられる人物であること。また、山本五十六氏（26・27代連合艦隊司令長官）の「やってみせて、言ってみせて、やらせてみて、ほめてやらねば人は動かじ。話し合い、耳を傾

け、承認し、任せてやらねば人は育たず。やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。」の名言を頭に人入れて育成を行う際に実行する事が大切だと思いました。私も凡事徹底（誰でもできる平凡な事を、誰にもできないくらい徹底して行う事）を座右の銘にし、新人職員の方々と一緒にスキルアップ、レベルアップに努めたいと思います。

研修報告

カウンセリング研修会

ご利用者に安心感と信頼感を

支援員 松下 加津美

研修はグループワークやロールプレイを行なわれ、カウンセリングの技法を多く学びました。特に重要視されたのが会話を行なって自分の中にどんな「気づき」が起こったかということでした。お互いに気づいた事を言葉にして発表する作業は、普段省みない自分の心理や

思いを深く探ることになり新鮮さと驚きがありました。カウンセリングで話を聞くことを「傾聴」と言います。その方法にも「受動的・能動的な聞き方があり正しい方法により、話し手には安心感や信頼感を与える事ができる。それだけでなく話し手自身が自らの問題を明らかにし

て理解し、自信のある行動をとれるようになる」とありました。私達の支援の中でも、利用者さんの話を聞く事は日々あっています。今回の研修で今までの自分を振り返り、間違った態度や受け答えを改善していけば利用者さんとの関係も変わり、利用者さん自身にもいろいろな可能性が生まれることがわかりました。学んだ事を少しでも身につけて支援の中で生かしていきたいと思えます。

委員会活動報告

vol.7

生活委員会

生活委員会では保護、援助訓練の総合的な配慮をもとに基本的な諸要素を体得し、社会適応能力を高めるようにする事を目標に取り組んでいます。「基本的な生活習慣を身に付ける」「規則正しい生活を心掛ける」「おはよう、こんにちは等の日常的な挨拶や言葉を身に付ける」事を年間目標に掲げ、普段から声かけを行っています。

布団で気持ち良く休んでもらえるよう心掛けています。

衣類調節については年2回（6月と11月）ひらやま衣料品店の協力の元、作業棟にて衣類の展示購入を実施しています。普段なかなか外出が難しい方はを始め、皆さんとても喜んで利用されています。また衣替えの時期には衣類枚数調べも実施しています。

生活環境の面では空気清浄機や加湿器、除湿器を設置したり、寒い時期にはホールにコタツを設置する等、家庭的な雰囲気を持つてもらえよう色んな意見を出し合い皆で協力して取り組んでいます。今後も南海寮での生活が利用者の方さんにとってさらに快適となるよう取り組んでいきたいと思っています。

その他の活動としては、寝具調節や衣類調節、生活環境の整備を行っています。寝具調節については週1回のシーツ交換の他、気温に合わせた寝具を提供し、清潔な

生活環境の面では空気清浄機や加湿器、除湿器を設置したり、寒い時期にはホールにコタツを設置する等、家庭的な雰囲気を持つてもらえよう色んな意見を出し合い皆で協力して取り組んでいます。今後も南海寮での生活が利用者の方さんにとってさらに快適となるよう取り組んでいきたいと思っています。



がんばったで賞

毎月「なにかひとつ頑張った」ことを表彰している「がんばったで賞」
今回は平成25年11月から平成26年1月に受賞された皆さんです。

11月 (Nov)



有江 康子 さん
ちり紙折をがんばりました



石井 将一 さん
体調を崩す事なく健康に過ごされました



坂本 信人 さん
リハビリをがんばりました



土本 唯一 さん
スツールづくりをがんばりました



野元とも子さん
ビーズ製品制作をがんばりました

12月 (Dec)



上山 善信 さん
農作業をがんばりました



木下 徳丸 さん
カレンダー制作をがんばりました



福原 五月 さん
歩行をがんばりました



宮崎 正士 さん
歩行をがんばりました



吉田 怜子 さん
歩行をがんばりました

1月 (Jan)



嶽下 政行 さん
リハビリをがんばりました



宮崎 みさえ さん
ちり紙折をがんばりました



森 知香 さん
ビーズ製品制作をがんばりました



山下 金也 さん
歩行をがんばりました



吉永 佳央理 さん
歩行をがんばりました

南海寮の やさいなえ



今年も例年通り、野菜の苗を仕立てる準備に入りました。毎年、皆様には購入して頂きありがとうございます。現在種まきを行い準備をしています。苗を植えて大きく成長する様子を眺めながら夏には収穫を楽しんで下さい。心をこめて仕立てますのでご協力よろしくお願ひします。

4月より販売開始 各種1本50円

- ★ナス(千里長茄子)
- ★ピーマン(エース)
- ★トマト(桃太郎)
- ★ミニトマト(ペペトマト)
- ★カボチャ
- ★キュウリ(長華、南進)
- ★カボチャ(エビス)
- ★オクラ(丸オクラ)
- ★シトウ

お電話での注文随時受け付けております！【担当：森山】
TEL 0969-23-3850/FAX 0969-22-4977

通所センターだより



寒いが続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

今年度もあと2カ月。4月から新しい年度となりますね。1年を振り返りますといろいろな出来事や行事がありました。

- 4月 開所記念食事会
お花見ドライブ
- 5月 愛・藍ピック（運動会）
スイカ割り
- 6月 ボウリング大会
- 7月 そうめん流し
- 8月 夕涼み会
ハイヤ道中総踊り
- 9月 バーベキュー

- 10月 日帰り旅行
ふるさと祭り
- 11月 一泊旅行
- 12月 餅つき忘年会
- 1月 どんどや

と、恒例の行事を楽しみにしながら、作業にも意欲的に取り組まれ大きな病気もされず、生き生きと通って来て下さった事を大変嬉しく感じています。

今後も皆さんに行事や活動など楽しんで頂けますよう、一生懸命取り組んで行きます。これからもよろしくお祈りします。

(大仁田美穂)

職員研修会等参加報告

- 虐待防止法研修
- 熊本学園大学公開講座～医療少年院の紹介
- 全国日中活動支援部会研修
- 介護労働安全研修
- 熊本障害フォーラム
- 県施設職員研修会
- 相談面接技術研修
- 障害者支援施設部会全国大会
- 社会福祉法人経営青年会セミナー

- 中嶋
- 松浦光毅
- 松本
- 倉田
- 石原
- 大中 他
- 大仁田
- 金子史
- 松浦光毅



祝!!!定年退職

坂本博重 支援員
(H. 25年11月末退職)

昭和50年7月（開所より2ヶ月を経て）より38年4ヶ月もの長きに渡りご尽力いただき、昨年11月をもってめでたく定年退職を迎えられました。今後の益々のご活躍に期待しています。

今後の予定

- 2月7日 施設職員家族合同研修会（全日空ホテルニュースカイ）
- 3月 お楽しみ会
- 4月 南海寮自立訓練（生活訓練）事業スタート！
- 4月 家族会総会（面談会）

編集後記

昨年11月に定年を迎えられ、惜しまれながら退職された坂本博重元支援員。地元本町のご出身で、ご自宅が事業所の近所という事もあって、退職後も度々お見かけする事が、屋外活動などご利用者や職員を見かけると笑顔で言葉を掛けて下さいます。事業所開設以降、坂本氏だけでなく地元におられる多くの先輩OBやOGの方々に支えられ、各方面でご協力を頂いています。退職後も地域を支える福祉マンパワーとして心強く思うと同時に、恵まれた環境の中で福祉サービスに従事している事を強く感じました。

koki



カフェみなみ
オープン
～午後のくつろぎタイム～

巷ではコンビニ各社が展開している淹れたてコーヒーが話題となっており、南海寮でも以前から喫茶店形式で利用者の方にくつろぎの時間を楽しんで頂いておりましたが、固有の名称がなかった為、カフェの名前をつけよう！との意見があり、利用者の方に希望をお聞きし、「カフェみなみ」に決定しました。名称も新たに今度は本格ドリップマシンの導入も事務長に相談してみようと思います（笑）



南海寮広報委員会

ご高覧頂き、ご意見・ご感想などありましたら <http://www.nankairyou.or.jp/> までお寄せ下さい。機関紙「なんかい」はホームページアドレス keiyukai@cup.ocn.ne.jp からご覧になれます。